



氏名	石地 徹 (いしぢ とおる)
生年	1953年

専門分野

- ・ 化学:電気化学計測、センサ(ガスセンサの原理説明から製品開発、使い方まで)
- ・ エネルギー:水素エネルギー・燃料電池分野の動向説明、燃料電池関連の研究者の紹介
- ・ その他: 化学センサに関する全国の大学・企業の研究者の紹介
- ・ その他: 板橋区企業の技術連携提案、技術プレゼンテーションの指導、社会人の博士号取得の支援

資格等

博士(工学)論文題目「化学反応過程を利用したガスセンサに関する研究」1993年9月
環境計量士(資格習得・登録) 1980年7月、作業環境測定士 1982年3月
第一種衛生管理者(取得・登録) 2008年4月

主な経歴

- ・ 東京理科大学 理学研究科 化学専攻 博士課程前期終了
- ・ 理研計器株式会社 研究部入社(ガスセンサの研究、開発、製品企画など)
- ・ 埼玉大学理工学研究科 物質化学専攻にて社会人博士課程後期修了
- ・ 理研計器株式会社関連会社にて取締役工場長
- ・ 理研計器株式会社にて取締役 品質管理センター長、技術開発副本部長、産学官連携室長を歴任
- ・ 板橋区ものづくり企業活性化専門員、板橋区産業振興公社企業サポートコーディネーター
- ・ 「いたばしテクサポセンター」を設立

現在

いたばしテクサポセンター(企業の技術支援窓口):センター長

支援実績

- ・ 開発チャレンジ補助金の支援:パワーポイントの作成指導(技術領域)と技術相談
- ・ 製品技術大賞の支援:パワーポイントの作成指導(製品の特長引き出し)と技術相談
- ・ 水素関連業界に興味を持つ企業に水素エネルギー協会の事務局を紹介
- ・ 飲酒検査用アルコール検知器に関する情報提供
- ・ ガスセンサに関する全般(市場動向、研究動向など)の相談
- ・ 企業が希望する分野の大学教授などの紹介(専門分野の学生確保の手伝い)

自己PR

・ガスセンサ/検知器の専門メーカーである理研計器株式会社においてセンサ研究開発を約30年間経験。その後もセンサ工場(生産指導)、品質保証部門(クレーム対応など)、営業本部(企画提案)を経験した。理化学研究所との共同研究歴も長く、関係者とは継続して情報を交換している。センサ分野の大学/企業研究者とも長年の付き合いが継続。産学公連携では適切な研究者の紹介が可能。

・板橋区産業振興課の非常勤職員として「ものづくり企業活性化専門員」を1年半、板橋区産業振興公社の「企業サポートコーディネーター」として3年間を経験した。区内企業の製品・専門能力を熟知しているので、技術連携の提案には適切なアドバイスが可能である。